

高信頼性ICタグ

IDがないとコンピュータ使えません

いざ現場に認識システムを導入しようとするとき絶対必要なのはIDという固有の番号です。人間で言えば名前ですが、認識システムのコンピュータ処理では全てIDで管理しています。

永く人間が手書きで管理していると、人間が分かり易い名前を現場の都合でつけています。コンピュータからみると人間がつけた名前ほど扱い難いものはありません。また、それを入力するのも大変です。

一方バーコードやICタグで扱われるIDは一時人間にも分かり易い番号体系が選択されたのですが、今は一義的に付与される番号で十分役に立っています。IDはデータベースにアクセスする鍵ですからコンピュータにとってダブリがないものであればそれでよいのです。

(株)R&Vがご提供するIDは高信頼性ICタグである「プラントガード」と「光り玉」の2種類になります。プラントの認識システムには是非これらをご活用されることを切にお願いする次第でございます。